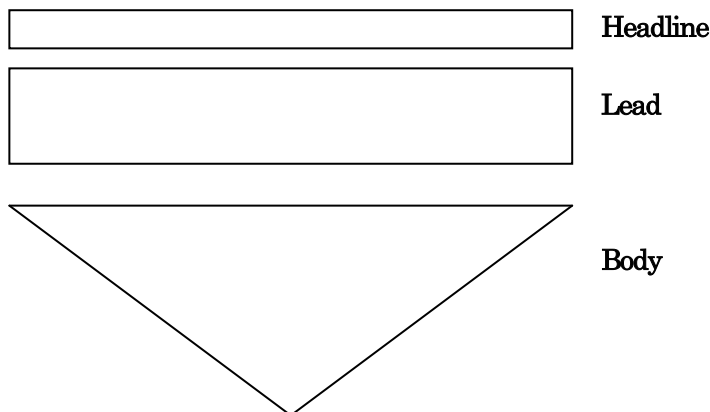


[illegible]

## News Storyの構成

新聞ニュースの記事は、見出し(Headline)と、前文(Lead)、および本文(Body)の3つからできています。見出しは読者の注意を引くもので、簡潔な表現を求めて、いくつか特徴的な表現が用いられます。前文は、記事全体を要約するものです。



本文は、「逆三角形」の構成をしていて、より重要な内容が先に書かれています。つまり、途中で読むのを止めても、ある程度重要な内容は頭に残るというわけです。

## Headlineの特徴

読者の注意を引くため、省略と短縮化が最も多く使われる部分です。

- 冠詞は、原則として省略されます。  
(A) Long-lost wallet returns to (its) owner (長く失われていた財布が持ち主に戻る)
- Be動詞は、原則として省略されます。
  - 進行形の“be 動詞＋現在分詞”のbe 動詞は省略されます。  
McDonald's (is) investing in Russia (マクドナルド、ロシアに投資)
  - 受動態の“be 動詞＋過去分詞”のbe 動詞は省略されます。  
43 (are) killed in (a) plane crash (墜落事故で43人死亡)
  - 予定・近未来を表す“be going to”のうち“be going”は省略されます。つまり、不定詞は、予定や未来を表すのに使われます。  
Noda (is going) to visit US in May (野田首相、5月に訪米)
- 現在形は、通常、過去(あるいは現在完了)を表します。  
Hakuho wins (← won) Kyushu tournament (白鵬、九州場所優勝)
- コンマは、接続詞 (and) の代用  
Japan, Tonga sign agreement [← Japan and Tonga ...] (日本とトンガ、協定に調印)
- 略語の多用  
IMF [International Monetary Fund] (国際通貨基金)  
NATO [North Atlantic Treaty Organization] (北大西洋条約機構)
- 短縮形の多用  
Gov't (またはGovt) [Government] (政府)  
N. Korea [North Korea] (北朝鮮)

## LeadとBodyの特徴

Leadは、記事全体を要約するもので、5W1H (When, Where, Who, What, Why, How) の要素の全てが必要なものが、要領良くまとめられているので、それを探して読むようにすれば記事のおおよその内容が把握できます。

Bodyが、より大事なことから始めて徐々に細かい点に移っていくことは上で述べましたが、各段落の中でも、「内容の要約・要点⇒補足説明」という流れが原則になっています。読者にまず結論を伝えるというのが新聞の基本姿勢なのです。